

おさきちょうとらまい
釜石虎舞 尾崎町虎舞

指定種別：市指定文化財

指 定 日：平成 10 年 7 月 30 日

所 在 地：釜石市浜町 2 丁目

保持団体：尾崎青友会

公開機会：尾崎神社例大祭、釜石まつり、
虎舞フェスティバル等



尾崎町虎舞は、もとは台村、現在の浜町 2 丁目に伝わる「尾崎虎舞」が前身です。現山田町大沢の大沢虎舞の流れといわれ、松倉虎舞に始まると伝えられています。

松倉虎舞は、元禄 14(1701)年に甲子町立後に駅場として交易の賑繁時に盛岡の七軒丁から芸能者が来訪し、松倉太神楽が伝承されたのと同時期に大沢虎舞が伝承されたとされています。

尾崎町虎舞は、漁師町ならではの勢いのよい浜っ子気風が、威勢のよい独特な囃子と虎の雄々しさを特徴として発揮され、ほかに龍虎舞や刺鳥舞なども伝承されています。

